



チギ副隊長

近藤隊長

あい隊員

f m さくだいらのスタジオにて

f m さくだいらで「中込いい店みつけ隊」毎週放送中

毎週木曜日の夜、7時30分〜8時に、近藤勝彦さんがメインパーソナリティーを務める、「中込いい店みつけ隊」が放送されています。

この番組は中込料飲組合の協力もあり、飲食店

や商店街各店、イベントなどを紹介する内容で、来週25日の放送では「まちゼミ」の包丁研ぎ教室のようすも、参加者の感想なども含めて詳しく放送されます。

本紙「うまいもんみつけ隊」と似たタイトルですが、これは「みつけ隊」を見習って始めた、メディアの違う姉妹企画です。

視聴者参加型番組ですので、ご意見・ご要望などをぜひお寄せ下さい。f m さくだいらのサイトからリクエスト・メッセージのページでお送りください。

サイマルラジオ&アプリ
佐久でも電波状況が悪い場所にいる、あるいはラジオを持つていない、佐久から遠く離れているなどの場合は、スマホやネットにつながっているパソコンがあればスマホアプリやサイマルラジオで聞けます。

詳細は、これも「f m さくだいら」のサイトにありますので、とても簡単に聞けます。お試しください。



羊腸が絡むと手こずります



加減しながら練った肉を羊腸に詰めます

ウィンナーに善戦まちゼミのようす
今年度のまちゼミは間もなく全講座が終了します。大勢の方にご参加いただきましたが定員をオーバーして参加できなかったという方も多いと思います。

来年度もたくさんの方の講座を開きます。企画が決まり次第、本紙などでお知らせいたします。

今回は実際のまちゼミではどのような内容で講座が進んでいるのか、手作りウィンナー教室を例にご紹介いたします。

自己紹介
まず講師をはじめ、参加者の皆さまに自己紹介をしていただきます。名前の他に「こんなことをして

した。また、胸をかして頂く立場ですので、それほどの緊張もなく新ブレイドを試すことが出来ました」

さらには特ダネを明かしていただきました。それは、カナダ・アルバータ州カルガリーにあるスピードスケート競技場「オリンピックオーバル」での国際競技会への参加です。

「長野県からのカルガリーオーバルファイナルへの派遣は6名です。内中学生は2名です。派遣条件は「県中で二冠を取った者」ということでしたので、選考会議では全会一致で選考を頂きました。貴重な県費を使わせて頂く以上は、しっかりブレイドに慣らして頑張つて参ります。

既に松原湖も軽井沢もリンクはクローズしておりますので、3月5日まで運営しているMウェーブに通って練習をする予定です。

それでも1週間以上に渡り、氷に乘らない状態での参加になりますので、本人も不安感はあるようです。

皆様ありがとうございます！大きな外国の方々にも混じってチビっ子一匹頑張つて参ります」

ソルトレイクシティオリンピックのスピードスケート会場であるユタ・オリンピックオーバルと同様に、高地にあり天井が低く気流の流れも良いため、好記録が生まれる高速リンクとして有名だそうです。一年中氷が張られており、世界各国のスピードスケート選手が夏場に合宿を行う際に使用される競技場でもある同リンクで、侑花さんには自己新記録を更新し華々しい世界デビューを飾ってもらいたいです。

詰め過ぎると短くひねることができないので、その加減が難しい。

ゆでる
温度を見て茹でている時間に、お茶を飲みながらアンケートをお願いしたり、ゼミへのご要望を聞いたりします。

茹でたウィンナーを試食し、分けてお持ち帰りいただきます。

順調にできて約2時間かかりますが、楽しくできるよう、講師も勉強しています。ご参加お待ちしております。

地元が生んだ 日本一の中学生スケーターを応援中

1年生ながら上級生を圧倒して県中学スケート大会において2冠を制した高橋侑花さんを、中込商店街は店頭ポスターを掲示し地元が生んだ「未来のオリンピックメダリスト候補」として、街を挙げての応援を展開中です。



高橋侑花さん

催された全国中学スケート大会でも3000メートルを自己新で優勝し、可愛らしい笑顔で信毎スポーツ欄を飾ったのは記憶に新しいところです。

さらに2月14日には、ワールドカップなどへの代表権を得られなかった一線級の社会人や、各大会で出場ポイントを獲得

している大学生、インターハイ6位までの入賞者が勢揃いする「ジャパンプ」に、今年の中全3位以内というところで出場されました。

残念ながら信毎にはその結果が詳しく掲載されませんでしたので、侑花さんのお父さん、高橋重光さんに大会での様子を伺ってみました。



商店街の各店では店頭ポスターで応援

「ひととき小さな娘が参加を許されて、大変に良い経験させて頂きました。本大会での成績は次の通りです。

1500m 28位 (2分09秒95) *自己記録 2分08秒56

3000m 18位 (4分28秒45) *自己記録 4分27秒55

このタイムを、約500名がエントリーした、Mウェーブ競技会(同時開催)の順位に換算すると、1500mが7位、3000mが3位に値します。

侑花は、来季のために大会直前でブレイド(スケートの刃を長い物に取り替えていた)ので、記録は望んでいません。

「長野県からのカルガリーオーバルファイナルへの派遣は6名です。内中学生は2名です。派遣条件は「県中で二冠を取った者」ということでしたので、選考会議では全会一致で選考を頂きました。貴重な県費を使わせて頂く以上は、しっかりブレイドに慣らして頑張つて参ります。

既に松原湖も軽井沢もリンクはクローズしておりますので、3月5日まで運営しているMウェーブに通って練習をする予定です。

予定です。

それでも1週間以上に渡り、氷に乘らない状態での参加になりますので、本人も不安感はあるようです。

皆様ありがとうございます！大きな外国の方々にも混じってチビっ子一匹頑張つて参ります」

ソルトレイクシティオリンピックのスピードスケート会場であるユタ・オリンピックオーバルと同様に、高地にあり天井が低く気流の流れも良いため、好記録が生まれる高速リンクとして有名だそうです。一年中氷が張られており、世界各国のスピードスケート選手が夏場に合宿を行う際に使用される競技場でもある同リンクで、侑花さんには自己新記録を更新し華々しい世界デビューを飾ってもらいたいです。

スマホなどでカラーでご覧いただけます→

